

(様式)

令和7年度

茶道部の指導方針等について

令和7年4月21日

1 指導体制

顧問教諭氏名		外部指導員氏名	資格等や経験	頻度
主顧問	泉崎 靖子	藤村 宗智 (智子)	学校茶道の指導経験豊富	月2,3回
副顧問	謡口 知子			
副顧問				

2 年間目標

- (1)活動を通して、生徒の自立心や責任感を育み、達成感を味わわせつつ、主体的に取り組ませ、ルールやマナーを守らせ、より活力のある学校づくりを推進する。
- (2)年数回開催するお茶会を通じて、お客様をもてなす心を育む。

3 指導方針

- (1)常に学生の本分である勉強の定着を徹底させ、挨拶、正しい言葉遣い、活動ができる感謝等を身に付けさせ、他の生徒の模範となるようにしていく。
- (2)点前の所作指導と精神面の指導を並行して行う。また、自立ができるように保護者の方と連携し、生徒自身の課題克服をしていく。さらに部員として行動していく中で、協調性や責任感を育ませていく。
- (3)活動日数は、平日2日(火・木)を基本とする。

4 指導内容・方法

- (1)体罰・暴言等のない指導
体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。顧問、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。
- (2)生徒間の暴言等の禁止
学年関係なく、生徒同士の間で言葉の暴力等を未然に防ぐため、生徒と顧問間のコミュニケーションを日頃から密にとる。SNSの利用についてもミーティング等で指導し、いじめの要因とならないよう、徹底させる。
- (3)外部指導員の活用
技術指導中心に行っていく。また、お茶会においては水屋での作業も含めて指導をお願いする。
- (4)事故防止・安全配慮
生徒の心身の発育・発達・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。
また、熱湯や釜など、道具の扱い方を間違えると怪我をする可能性もあるため、使用に当たっては十分に注意させる。

5 主な年間計画

学 期	月	内 容
1 学期	4	点前の基本の指導、習得（1年生）
	5	3年生引退茶会に向けた練習、準備
	6	引退茶会
	7	浴衣着付け練習、清高祭茶会に向けた練習
	8	清高祭茶会に向けた練習、準備
2 学期	9	清高祭茶会
	10	風呂釜の最終練習
	11	炉釜の練習開始
	12	冬季茶会
3 学期	1	初釜
	2	卒業茶会に向けた練習、準備
	3	卒業茶会

※ 合宿や県外遠征などの宿泊を伴う活動については、必ず記載する。